

第3回 気賀小学校運営協議会 次第

令和4年10月26日(水)

13:00~15:30

気賀小学校第1会議室

- 1 開会のことば ＜司会：主幹＞
  
- 2 会長挨拶
  
- 3 校長挨拶
  
- 4 報告（13:10～13:50） ＜進行：議長＞
  - ・学校支援コーディネーター活動経過報告 … 別紙資料①②
  
  - ・学校の抱える課題（気賀の子供たちの現状）についての進捗状況報告  
… 別紙資料③
  
- 5 熟議（13:50～14:40）
  - ・来年度の教育課程について … 別紙資料
  
- 6 連絡（14:40～15:20）
  - ・学校運営協議会の自己評価について … 別紙資料④
  - ・来年度の学校運営協議会の委員について
  - ・令和4年度実態把握調査（地域住民）について 本日提出
  
- 7 その他
  - ・次回議長の確認
  
  - ・第4回気賀小学校運営協議会
    - 【日時】 令和5年2月3日（金）13:00～
    - 【場所】 南校舎1階 第1会議室
  
- 8 閉会のことば

## 学校支援コーディネーター活動報告

令和4年10月26日

### 1. 主な活動

- ・家庭科、図工、生活、総合について授業補助のボランティアを募り、支援をお願いした。
- ・浜松市出前講座の依頼、実施。
- ・「気賀っ子応援団」(CS だより) の作成。
- ・学校支援コーディネーター研修会への参加 (zoom 視聴)。
- ・校内掲示板の更新、作成。

### 2. 活動報告

#### ○6月

- ・2年生：生活「まちたんけん」
- ・発達：「SDGs 資源回収」サンレディース
- ・5年生：家庭科（裁縫）補助

#### ○7月

- ・4年生：図工「のこぎり」補助
- ・発達：「SDGs 衣服調節」北区健康づくり課
- ・5年生：家庭科（裁縫）補助

#### ○9月

- ・3年生：総合「お茶のできるまで」まるたま製茶 鈴木さん
- ・3年生：総合「図書館見学」
- ・6年生：総合「歴史探検」浜名湖観光ガイド
- ・発達：浜松市出前講座「紙飛行機」中谷さん
- ・発達：「SDGs 食品ロス」れんりの子 富田さん
- ・学校支援コーディネーター研修会への参加 (zoom 視聴)

#### ○10月

- ・5年生：家庭科（調理実習）「ご飯と味噌汁」
- ・1年生：「あさがおリース作り」
- ・発達：「SDGs 牛乳パックを使った小物作り」サンレディース
- ・5年生：家庭科（ミシン）補助
- ・3年生：「戦争の話」根洗荘
- ・6年生：総合「SDGs 浜松市の取り組み」

浜松市役所区推進課、アンドバーベキューガレッジ鳥居さん

### 3. その他

#### ◎今後の支援募集予定

- ・家庭科（ミシン）の補助
- ・読み聞かせボランティア

# 気賀っ子応援団

～気賀小コミュニティ・スクールだより～

第7号 令和4年10月

今年の夏は再び新型コロナウイルスが猛威を振るう状況となりましたが、幸い2学期が始まるころには少し落ち着きがみられるようになりました。

気賀小学校では2学期も変わらずボランティアさんたちに学校にお越しいただき、子供たちの支援に御協力いただいております。今年は実習の補助に加え、校外から講師の先生にお越しいただいて講義を聴く機会も増えてきました。子供たちも新鮮な授業に目を輝かせて取り組むことができます。

また、校外学習の引率に御参加くださる保護者の方も増えつつあります。これを機に、ぜひ気賀っ子応援団への御登録をお願いいたします。学校、地域、保護者が連携して、子供たちをのびのびと育てられる学校づくりを目指しましょう！

## 活動の様子

2年生：生活「まちたんけん」



発達：「SDGs 資源回収」サンレディース



4年生：図工「のこぎり」補助



5年生：家庭科（裁縫）補助



発達：「SDGs 衣服調節」北区健康づくり課



3年生：総合「お茶のできるまで」  
まるたま製茶 鈴木さん



3年生：総合「図書館見学」



発達：浜松市出前講座「紙飛行機」



6年生：総合「歴史探検」浜名湖観光ガイド



5年生：家庭科（調理実習）「ご飯と味噌汁」



発達：「SDGs 食品ロス」  
れんりの子 富田さん



発達：「SDGs 牛乳パックを使った小物作り」  
サンレディース



1年生：「あさがおリース作り」



## 絵本の読み聞かせボランティアさん、募集中！！

気賀小では朝学習の時間及び昼休みに、ボランティアさんに絵本の読み聞かせをお願いしています。短時間の活動になりますので、お時間のある方や本の好きな方興味のある方はぜひこの読み聞かせボランティアに参加してみませんか？やり方も先輩が教えてくださいますので、心配はいりません。



また、引き続き授業支援のボランティアをしていただける方を募集しています。特に現在ミシンの実習補助をしていただける方を探しています！

興味のある方は気賀小学校CS担当もしくはCSコーディネーターへ御連絡ください！よろしくお願いいたします。

**気賀小学校 電話：053-523-0158**

## 「チャレンジ」ステージの検証と「チェンジ」ステージの取組

9月26日に「チャレンジ」のステージの反省を行い、次の「チェンジ」のステージの取組について話し合いました。

### 1 よい授業部



チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○【気賀小ベーシック】学習のきまりが身に付いている。継続               <ul style="list-style-type: none"> <li>・姿勢・聴き方・反応の仕方</li> </ul> </li> <li>○【研究授業①】6/29               <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のやり方が分かる。</li> <li>・単元のゴールイメージをもつ。</li> <li>・身に付けたい資質能力を明らかにする。 「自分ならできそう」「このやり方でやればいいね」</li> </ul> </li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○【気賀小ベーシック継続】学習のきまりを常に意識できるよう、指導した。</li> <li>○ 研究授業①を通して、担任の研修教科について授業のやり方が分かり、ゴールイメージを持てた。身に付けさせたい資質能力が明らかになり、身に付いてきている。</li> <li>○ 学級力アンケートによって、学級の課題やよさに気づき、方向性を話し合うことができた。</li> <li>▲ 気賀小ベーシックが徹底できていない。特に姿勢。聴き方。</li> <li>▲ ほしい反応がない。話し合い、対話の仕方。</li> </ul>
チェンジ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○【気賀小ベーシック継続】学習のきまりが身に付いている。姿勢・聴き方・反応の仕方</li> <li>○【研究授業②】研究授業①継続               <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のやり方が分かる。</li> <li>・単元のゴールイメージをもつ。</li> <li>・身に付けたい資質能力を明らかにする。 「自分ならできそう」「このやり方でやればいいね」</li> </ul> </li> </ul>

### 2 特別活動部

チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア 議題ポストや学級力アンケートを利用して、学校や学級の実態、自己の現状に合った課題を見出し、話し合い活動を活発にする。</li> <li>イ 縦割り活動に積極的に参加したり、かがやきカードを書いたりする。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・縦割り活動がある時には、事前に書く相手を決めて参加する。（事前指導）</li> <li>・「言葉のたから箱」を活用して書く内容を充実させる。</li> </ul> </li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ア 学級力アンケートの結果を利用して、どんな学級を目指したいかを考え、話し合う学級が増えてきた。低学年は、話し合い活動の仕方を少しずつ学ぶ機会があった。</li> <li>イ 1・2年生での交流が多かったため、かがやきカードを多く活用できている。（特定の学年間では出来ている。）</li> <li>△ア 一定の児童の意見が採用されて、学級全員の意見がされた話し合いになっていない。</li> <li>イ 他学年での交流が少なく、かがやきカードを書く場が少ない。「言葉のたから箱」を活用しきれていない。</li> </ul>

<b>チェンジ</b>	<p>ア 話し合い活動の中で様々な意見に触れ、考えを広げたり、多面的・多角的に考えたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級活動を通して、学年に合った話し合い活動の仕方を学ぶ機会を作る。</li> <li>・教師の話や友達の意見を聴く時と自分が意見を言う時のメリハリをつける。</li> </ul> <p>イ 協力・協働を通して、係活動や会社、清掃活動内の自分の役割に責任を持って取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・係や会社活動、委員会活動等の振り返りを行う中で自分の役割を再確認する時間を作る。</li> <li>・各学年でかがやきカードを書く場面や視点を作る。（集会、縦割り清掃、ペア学年、学年団）</li> </ul>
-------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 3 健康教育部

<b>チャレンジ</b>	<p>ア 「する・みる・支える・知る」等の多様な関わり方を踏まえて、個人のめあてを立てるようにする。</p> <p>イ 保健週間や生活リズムチェックを通して、より良い生活習慣について理解し、自分の生活の課題に気付けるようにする。</p>
<b>成果と課題</b>	<p>ア ◎多様な関わり方から自分に合ったものを見つけて、めあてを設定することができた。</p> <p>△一方で、考える範囲が広いため、自分で決めることが難しい場面もあった。</p> <p>イ ◎夏休み後の生活習慣改善に役立った。</p> <p>△調査を行うだけでなく全体を通して振り返りを行うことでより生活に関する見通しがもてるのではないかと。</p> <p>ウ △欠席増などによる残食が目立った。</p>
<b>チェンジ</b>	<p>ア チャレンジの個人のめあてを踏まえて、新たなめあてを立てて最後までやり抜くことができるようにする。</p> <p>持久走記録会に向けての目標を設定し、それを達成するために練習をするようにする。</p> <p>イ CO2モニターを活用することで換気を促して、より良い教室環境で過ごせるようにする。</p> <p>ウ 旬の食材を用い、寒さに強い体を作る食事ができるようにする。</p>

### 4 生徒指導部

<b>チャレンジ</b>	<p>☆ 友達とのよりよい関わりを通して、できる自分に気付き、なりたい自分を思い描く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の目と他者の目を通した真剣な自己の行動の振り返りをする。※かがやきカード</li> <li>・6月:右側を静かに通る廊下歩行をしよう 7、8月:時刻を守って、きびきび行動しよう。</li> <li>・人を大切にする、他者を尊重する意識をもつ。</li> <li>・これからの取り組みを決定する。</li> <li>・こころのアンケートを活用しながら、児童の心の様子を把握する。</li> </ul>
<b>成果と課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決まりやマナーをどうして守らなければならないかを考えさせる機会を設けることで、守ろうとする姿が見られるようになった。</li> <li>・時間を取って振り返り、見直す機会として、学級力調査を活用する。</li> <li>・自ら率先してやろうとする意識を高めさせたい。</li> <li>・心のアンケートの資料を基に、個々の理解に努め指導に生かしていくようにする。アンケートで出てきたトラブルやいじめについて、迅速に対応するとともに、確実に記録に残していくようにする。</li> </ul>

<b>チ ェ ン ジ</b>	<p>☆ 課題の意義に気付き、自分なりのめあてを決め、見通しと計画をもって粘り強く取り組む。</p> <p>9月:くつ・サンダルをきちんとそろえよう</p> <p>10月:大きな声、気力あふれるよい授業をしよう</p> <p>11月:どんどんさっさ、だまって集合しよう</p> <p>12月:黙働流汗、ピカピカ清掃をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級力アンケートを基に方針と具体策を決める。</li> <li>・かがやきカードを使って、良かったところを認め合う。(学級、チーム、個人)</li> <li>・こころのアンケートを活用しながら、児童の心の様子を把握する。</li> </ul>
----------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 道徳教育部

<b>チ ャ レ ン ジ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○効果的な話し合いの工夫→主体的に考えることができるような発問の工夫 話し合いの形態の工夫(ペアトーク、グループトーク等)</li> <li>○一人一鉢栽培(サルビアの栽培)</li> <li>○かがやきカードによる交流(学級→学年の友達へ)</li> <li>○はままつマナーの効果的な活用 命の日の指導</li> </ul>
<b>成 果 と 課 題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語の学習とからめて、話し合いの仕方を知ることができた。他の場面でも活用できるよう、働きかけていきたい。</li> <li>・かがやきカードの活用が、縦割り活動があったときなどに限定されてしまい、広げることができなかった。</li> <li>・はままつマナーの日を中心に活用することができた。</li> </ul>
<b>チ ェ ン ジ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○かがやきカードによる交流を学年団で話し合っている。</li> <li>○一人一鉢栽培</li> <li>○はままつマナーの効果的な活用 全校道徳での指導</li> </ul>

御記入の上、第4回学校運営協議会（R5.2.3）にて提出

令和4年度 学校運営協議会自己評価 評価用紙

委員名（ ）

必須

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

必須

＜評価項目2＞ 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

必須

＜評価項目3＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）



<評価項目4> 協議会の取組や学校運営に資する活動について、教職員、児童生徒、保護者、地域に周知することができたか。

<評価項目5> 協議会の取組や学校運営に資する活動について、保護者、地域と連携し、協働することができたか。

## 記載例

### 令和4年度 学校運営協議会自己評価 評価用紙

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 学校運営の当事者として、学校の現状を知り、学校の教育目標だけでなく、学校教育で目指すもの等をしっかり把握してこうと、委員が様々な視点から積極的に意見を出し合い、学校・家庭・地域で「※具体的な育てたい方について記述する」について、共有することができた。
- 校長のリーダーシップの下、学校運営、経営の強化となるよう、まずは、「※具体的な育てたい力について記述する」というベクトルを合わせる熟議をするように努めた。十分とは言えないが、これからの時代を生き抜く児童・生徒に必要な資質・能力とは何か、学校だけではなく、地域・家庭も一緒に育てる必要性を考えることができたことは、自分たちにとっても大変有益であった。
- 校長から学校運営の基本方針について、目指す子供の姿、身に付けたい資質・能力などのビジョンについて説明を受け、理解したつもりだが、まだ、熟議をとおして、学校・家庭・地域で一緒に子供を育てる目標として、共有できたとは言い難い。安心して話し合う雰囲気をつくり、委員の思いを出し合い、教育理念や何のために、どんな姿を目指すのかを十分共有しないと、主体的に協働に向かえないのではないかと考えている。次年度も熟議の充実に向けて、委員全員で学んでいきたい。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- 共有した「※具体的な育てたい力を記述する。」に向かって、子供たちと一緒に育てるために、まずは、既存に教育活動の意義、ねらい、計画から評価までの流れなどを見直すことが大変役に立った。コロナ禍で、絶ち切れになっていたことを今後どのように、地域等で関わりながら、子供にとって、有効なものにしていくのか、どんなことが必要なのか熟議することができた。委員の多様な発想の中から、新たなヒントが見つかり、教育活動の質の向上につながれると実感した。
- 地域・保護者・企業等による子供たちの教育活動における協働について、学校支援コーディネーターから、計画や活動報告が示され、熟議により、さらに発展したアイデアが出された。活動後、よりよい成果があったと報告があり、協議会としても有用感が高まった。
- 学校の課題やニーズが十分につかめていない状態であるので、じっくり進めている。地域がどのように動いていけば、子供たちの力や可能性を伸ばすことにつながるのか思案中である。教職員の多忙な状況も理解しているので、まずは、授業や活動の様子を参観したり、一緒に取り組んだりして、方向性を見付けていきたい。

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- 各委員の学校教育への理解を深め、協議会の熟議にも馴染んできた。来年度も委員全員で、意見を出し合い、教育活動の充実のために、協議会の合議として意見をまとめることができるようにしたい。
- 学校運営に資する活動として、どのような教育活動があるのか、実際に、学校の教育課程に沿って、その様子を知ることが大事であった。「※具体的な育てたい力」とのつながり、活動の意義、企画から評価までの流れなど、学ぶべきこともあるので、協議会の中で、情報共有をして、熟議から協働へとつなげていけるようにしたい。自分たちも一つ一つ、成功体験を積み上げていきたい。
- 様々な立場の委員の意見を聞いたことで、学校や子供を捉える視点が広がった。学校、家庭、地域で一緒に子供を育てる必要性と共に、役割分担も大切だという共通認識をもった。その旨を整理し、家庭・地域へ発信していきたい。
- 社会に開かれた教育課程、資質・能力、キャリア教育等、自分たちも共に学ぶことが多い。委員の学習会などの機会をどのように設定するのか検討したい。

<評価項目4> 協議会の取組や学校運営に資する活動について、教職員、児童生徒、保護者、地域に周知することができたか。

- 各協議会の最後に、熟議の内容を総括し、発信につなげるように努めた。CSディレクターや学校支援コーディネーターの力を生かし、簡単ではあるが、分かり易いCSだよりの企画を話し合い、実践した。協働センターへの掲示も依頼し、周知を図った。今後も地域の感想などを参考によりよくしていきたい。
- 4回の協議会のうち1回は、教職員との熟議を実践している。年間計画にも位置付けてもらい、有意義な熟議になっている。互いに顔が見える関係であることが大事である。継続していくことが当面の目標である。

<評価項目5> 協議会の取組や学校運営に資する活動について、保護者、地域と連携し、協働することができたか。

- 地域に□□会という支援組織が発足し、歩み出した。年度当初の顔合わせや活動の振り返り等の課題はあるが、持続可能なネットワークになるとよいと考えている。来年度は、そのシステム作りをしていく。
- サポートメンバーが増え、充実してきた。募集から、実施、事後の振り返りまでの流れができつつある。参加者の感想などを基に、さらに改善した有効な仕組みにして、子供たちや先生方の役に立つ取組にしたい。

# 令和4年度 実態把握調査（地域住民）

別紙5-2

## 浜松市立 気賀小 学校

※依頼のあった学校名を記載

以下の質問に、最もあてはまる回答を選択肢の中から一つ選び、○を鉛筆で塗りつぶしてください。

質問項目		選択肢			
1	学校では、キャリア教育※で子供にどのような力※を育てようとしているか知っていますか	知っている	どちらかといえば知っている	あまり知らない	知らない
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※キャリア教育で育てたい力(基礎的・汎用的能力)を子供がイメージしやすい言葉で置きかえた力のことで  
例)「つながる力」「よさを見つける力」「かいけつする力」「みらいにつなぐ力」など

質問項目		選択肢			
2	学校が、働き方改革に取り組んでいることを知っていますか	知っている	どちらかといえば知っている	あまり知らない	知らない
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

質問項目		選択肢			
3	学校は、地域の人材や素材などを積極的に活用した教育活動を行っていると思えますか	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

質問項目		選択肢			
4	地域には、ボランティアで学校を支援するなど、地域の子供の教育に関わってくれる人が多いと思えますか	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

質問項目		選択肢			
5	コミュニティ・スクールとは、「地域住民や保護者が学校の運営や支援について協議する『学校運営協議会』を設置している学校」であることを知っていますか。	知っている	どちらかといえば知っている	あまり知らない	知らない
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

質問項目		選択肢			
6	子供たちは、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加していると思えますか	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

裏面に続きます。

質問項目		選択肢			
7	学校のいじめ防止基本方針を知っていますか	知っている	どちらかといえば知っている	あまり知らない	知らない
		○	○	○	○

質問項目		選択肢			
8	地域で育つ子供に温かい気持ちで接し、いじめを行うことがないように積極的に関わっていますか	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
		○	○	○	○

質問項目	
9	今後の浜松の教育に重要だと考える取組を三つ選んでください
	選択肢
	<input type="radio"/> 思考力・判断力、知識・技能・表現、主体的に学ぶ態度など、確かな学力の育成
	<input type="radio"/> 健康教育や運動習慣の確立など、健やかな体の育成
	<input type="radio"/> 道徳教育や芸術鑑賞など、豊かな心の育成
	<input type="radio"/> 夢と希望をもって自分らしく歩んでいくことができる子供を育むキャリア教育の充実
	<input type="radio"/> ICT機器を活用した教育の充実
	<input type="radio"/> 幼児教育の充実
	<input type="radio"/> 特別な配慮を要する子供(発達障がい、不登校、外国人など)への支援充実
	<input type="radio"/> コミュニティ・スクールをはじめとした家庭や地域と連携協働した学校運営
	<input type="radio"/> 教職員の資質・能力の向上
	<input type="radio"/> 教職員の働き方改革の推進
	<input type="radio"/> 学校施設改修など、学校教育の環境整備
	<input type="radio"/> 地域の特色に応じた魅力ある学校づくり
	<input type="radio"/> 子供の成長や学びの連続性に配慮した幼小中の連携
	<input type="radio"/> 中学校部活動の地域移行など、新たなスポーツ環境の整備充実
	<input type="radio"/> 発達支援やいじめ対応など、相談支援体制の充実
	<input type="radio"/> その他(下の欄に記載ください)

御協力ありがとうございました。